

第34回茨城県脳腫瘍治療研究会

日時： 令和5年 3月10日(金)

(世話人会) 18:00~18:25

(本会) 18:30~21:10

開催方式 : Web配信(zoom) ※視聴方法は裏面をご参照ください

【情報提供】18:30~18:40「抗てんかん剤 ペランパネル水和物製剤」情報提供 エーザイ(株)

【開会の辞】18:40~18:45

(当番世話人) JAとりで総合医療センター 脳神経外科 部長 河野 能久 先生

【一般演題】18:45~19:45 (※口演6分、討論3分を予定)

座長：土浦協同病院 副院長 山本 信二 先生

1. 急速な増大を示す髄膜腫を併発した髄膜血管腫症の一例

○飛田野篤⁽¹⁾, 上月暎浩⁽¹⁾, 石川隆昭⁽¹⁾, 坂本規彰⁽²⁾, 松田真秀⁽¹⁾, 石川栄一⁽¹⁾

⁽¹⁾筑波大学医学医療系 脳神経外科, ⁽²⁾筑波大学医学医療系 病理診断学

【症例】10代後半男性。突発性難聴の精査で左前頭葉の髄膜血管腫症に併発した脳腫瘍が認められ経過観察となったが3ヶ月後の頭部MRIで腫瘍の急速な増大が認められたため、開頭腫瘍摘出術を行った。腫瘍内に前大脳動脈が巻き込まれており一部を残存させた。病理所見はfibrous meningomaでMIB-1 indexは9%と高値だった。【考察】髄膜血管腫症はてんかん発症の多い稀な良性疾患で、髄膜腫をはじめとする脳腫瘍併発例の報告はあるが非常に稀である。髄膜血管腫症と併発する脳腫瘍に関し本症例を交えて考察する。

2. 小脳出血で発症した脳原発末梢性T細胞性リンパ腫の1例

○近藤静琴, 山岡寛人, 河野能久

JAとりで総合医療センター 脳神経外科

症例は60代前半男性。めまい、悪心で発症しCTで右小脳半球主体に散在する小脳出血を認め、出血性梗塞の疑いで入院、入院後のMRIでは右小脳半球の浮腫と散在性の出血像を認めた。入院2日後に意識レベル低下し、小脳腫脹の悪化と急性水頭症に対して頭蓋内血腫除去術と脳室ドレナージ術を施行、この際脳腫瘍の存在を疑って血腫腔周囲の脳組織を病理診断に提出した。結果、末梢性T細胞性リンパ腫(PTCL-NOS(CD30+))の診断となった。脳原発の悪性リンパ腫は90%以上がB細胞性であり、脳原発末梢性T細胞性リンパ腫は稀であることから、文献的考察を含めて報告する。

3. 海綿静脈洞部髄膜腫に対するサイバーナイフの治療効果

○土田幸広, 坪井康次

つくばセントラル病院 脳神経外科

髄膜腫は一般的に良性腫瘍であり、全摘出できれば完治も期待できる疾患である。しかし海綿静脈洞部髄膜腫はその解剖学的位置から全摘出は困難であり、術後残存腫瘍に対し定位放射線治療が考慮されることが多い。当院でも同病変に対しサイバーナイフによる定位放射線治療を施行しているが、今回当院でサイバーナイフ治療後少なくとも3年以上経過観察をし得た12例の海綿静脈洞部髄膜腫症例につき、照射後の経過を報告する。

4. 左側頭葉内側病変の長期経過観察中に右側側頭葉に膠芽腫を生じた1例

○千葉慶太郎, 清川樹里, 酒井亮輔, 高橋翔太, 伊藤慧, 芳村雅隆, 廣田晋, 山本信二

土浦協同病院 脳神経外科

【症例】70代後半女性。12年前に頭重感の精査で左側頭葉内側に病変を認め、低悪性度の神経膠腫を疑い定期的なMRIで経過観察としていた。全身けいれんを起こし、臨時のMRIで右側頭葉内側にも造影効果のないFLAIR高信号の病変を認めた。3ヶ月後、右病変は増大し造影効果を伴うようになっていたため、生検を行い膠芽腫の診断となった。鏡像病変の急速進行という非典型的経過をたどっており、分子遺伝学的評価と文献的考察を加えて報告する。

5. 生検術後に急速に腫大した脊髄びまん性グリオーマの一例

○刈田弘樹⁽¹⁾, 鶴淵隆夫⁽¹⁾, 小磯隆雄⁽¹⁾, 坂本規彰⁽¹⁾⁽²⁾, 松田真秀⁽¹⁾, 石川栄一⁽¹⁾,

⁽¹⁾筑波大学医学医療系 脳神経外科, ⁽²⁾筑波大学医学医療系 病理診断学

20代後半男性。徐々に進行する歩行障害、四肢麻痺、尿閉をみとめ、当科へ紹介。MRIで頸髄全体の腫大をみとめた。減圧生検術後に急速な脊髄腫大をみとめた。同時に、頭蓋頸椎以降部の病変部腫大に伴い、急性閉塞性水頭症を来しており、ステロイド投与し、緊急で、脳室ドレナージ術、第三脳室底開窓術を施行した。現在加療継続中である。びまん性正中グリオーマで、本症例のような、急速な増大、腫大をきたした症例は稀であり、報告する。

6. 新規診断膠芽腫に対するX線/TMZ併用BNCTに関する医師主導治験に向けた取り組み

○中井啓⁽¹⁾, 水本斉志⁽¹⁾, 高田健太⁽²⁾, 熊田博明⁽¹⁾, 松本孔貴⁽¹⁾, 林利充⁽³⁾, 石川栄一⁽⁴⁾,

松村明⁽⁴⁾⁽⁵⁾, 内藤富士雄⁽⁶⁾, 橋本幸一⁽⁷⁾, 櫻井英幸⁽¹⁾

⁽¹⁾筑波大学 医学医療系 放射線腫瘍科・陽子線医学利用研究センター

⁽²⁾群馬県立県民健康科学大学 大学院診療放射線学研究科, ⁽³⁾ステラファーマ株式会社 薬事部

⁽⁴⁾筑波大学 医学医療系 脳神経外科, ⁽⁵⁾茨城県立医療大学, ⁽⁶⁾高エネルギー加速器研究機構

⁽⁷⁾筑波大学つくば臨床医学研究開発機構 臨床研究推進センター

アカデミア主導で開発が進められた、神経膠腫に対するホウ素中性子捕捉療法⁽¹⁾の現状を紹介する。初発悪性神経膠腫に対する新型高出力中性子線源を用いた加速器BNCT装置 iBNCT及びSPM-011の第I相医師主導試験を予定。治験薬SPM-011はp-ボロノフェニルアラニン⁽²⁾を薬効成分とするホウ素アミノ酸（ステラファーマ社）。日本医療研究開発機構 橋渡し研究プログラム、つくば臨床医学研究開発機構の支援である。

【ミニレクチャー】19:45~20:05 座長：聖麗メモリアル病院 院長 佐藤 明善 先生

「脳腫瘍関連てんかん～ペランパネル使用経験からの考察～」

筑波大学附属病院 脳神経外科 上月 暎浩 先生

【特別講演】20:05~21:05

座長：JAとりで総合医療センター 脳神経外科 部長 河野 能久 先生

「WHO脳腫瘍分類第5版によって 脳腫瘍の診断はどう変わるか」

順天堂大学医学部 脳疾患連携分野研究講座 特任教授

市村 幸一 先生

【会長総評】21:05~21:10 筑波大学医学医療系 脳神経外科 教授 石川 栄一 先生

【閉会の辞】（次回当番世話人）筑波大学 医学医療系 臨床医学域・教授

筑波大学附属病院 放射線診断IVR科・科長 中島 崇仁 先生

共催：茨城県脳腫瘍治療研究会・エーザイ株式会社

第34回茨城県脳腫瘍治療研究会 視聴方法のご案内

1 右の2次元コードからアクセスして事前登録を行ってください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_3AIjsPlnTY24SIO1SNMBdg

上記URLより**事前登録**の上
ご参加いただきますようお願い申し上げます。

スマートフォン等のアプリで視聴の際には
下記ミーティングID、パスコードをご利用ください。

ミーティングID : **870 7673 8391**
パスコード : **0310Eisai**



2次元コードから
アクセスできます

2 事前登録完了後、メールにて、参加用URLを配信させていただきます。

例)

PC、Mac、iPad、iPhone、Androidデバイスから参加できます：

[ここをクリックして参加](#)

注：このリンクは他の人と共有できません

URLの部分をクリックください。

Zoomアプリをお持ちでない場合

既にZoomアプリをお持ちの場合

3 Zoomをお持ちでない場合は、「ブラウザが何も
起こらなければ **ダウンロードして開始してくだ
さいZoom**」を選択します。インストールを実
行してアプリを起動してください。

4 「**Zoom Meetingsを開く**」ボタンをクリックし
てご参加ができます。

システムダイアログが表示したら、**Zoom Meetingsを開く**をクリ
ックしてくださいを実行してください。

Zoomクライアントをインストールしている場合、ミーティングを起動か、
Zoomをダウンロードを実行してください。

アプリケーションをダウンロードまたは実行で、は、ブラウザから起動してください。

Copyright ©2020 Zoom Video Communications, Inc. All rights reserved.
「プライバシーおよび法務ポリシー」

Zoom Meetings を開きますか？

https://zoom.us がこのアプリケーションを開く許可を求めています。

Zoom Meetingsを開く キャンセル

«Zoomをインストールが出来ない環境の場合
»

「**ブラウザから起動してください**」を選択すると
お使いのブラウザでご参加が可能となりますが、
安定したご参加、視聴のためにはインストールを
行ってからの使用を推奨しております。

推奨ブラウザ (最新版に更新をお願いします)

- Internet Explorer 10以上
- Microsoft Edge 38.14393.0.0以上
- Google Chrome 53.0.2785以上
- Safari 10.0.602.1.50以上
- Firefox 49.0以降



▶本講演会は、ご参加登録をいただいた医療関係者の皆さまに限り、ご視聴いた
だくことが可能です。
▶本講演会で投影される情報(文字、写真、図、イラストなど)の二次利用はお控
えください。
▶ご入力いただきました個人情報、茨城県脳腫瘍治療研究会・エーザイ株式
会社で**本講演会に関するご連絡**に使用させていただきます。個人情報はエーザイ
株式会社の個人情報保護方針(<https://www.eisai.co.jp/privacy/>)に基
づき安全かつ適切に管理いたします。

【お問い合わせ先】 エーザイ株式会社 城戸 s-kido@hmc.eisai.co.jp 090-6749-5325